

## 平成22年2月期 第3四半期決算短信

平成21年12月18日

上場取引所 東

上場会社名 アークランドサカモト株式会社

コード番号 9842 URL <http://www.arcland.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 坂本 洋司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 堀川 優人

TEL 0256-33-6000

四半期報告書提出予定日 平成21年12月28日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年2月期第3四半期の連結業績(平成21年2月21日～平成21年11月20日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第3四半期	67,095	—	4,580	—	4,925	—	2,597	—
21年2月期第3四半期	68,919	△4.0	3,929	10.0	4,017	8.8	1,961	△5.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第3四半期	128.07	—
21年2月期第3四半期	96.70	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
22年2月期第3四半期	64,639	—	33,584	—	50.4	—	1,607.66	—
21年2月期	67,947	—	31,289	—	44.8	—	1,499.43	—

(参考) 自己資本 22年2月期第3四半期 32,604百万円 21年2月期 30,409百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年2月期	—	10.00	—	—	—
22年2月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年2月21日～平成22年2月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,300	△2.8	5,420	13.1	5,800	19.9	2,800	233.6	138.06

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他 (3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年2月期第3四半期	20,690,843株	21年2月期	20,690,843株
② 期末自己株式数	22年2月期第3四半期	410,195株	21年2月期	409,776株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年2月期第3四半期	20,280,726株	21年2月期第3四半期	20,281,424株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(2)当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年2月21日から平成21年11月20日まで)におけるわが国経済は、景気の一部に回復の兆しが見られたものの、雇用・所得環境の悪化に歯止めがかからず、個人消費は一段と低迷する状況が続くこととなりました。

このような環境下、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は670億95百万円(前年同期比2.6%減)、営業利益は45億80百万円(前年同期比16.6%増)、経常利益は49億25百万円(前年同期比22.6%増)、四半期純利益は25億97百万円(前年同期比32.4%増)となりました。

個人消費低迷により小幅減収となりましたが、平成19年以降、取り組んでまいりました事業構造改善政策の発現により2桁増益を達成することができました。なお、経常利益につきましては、当第3四半期累計期間において前連結会計年度の利益額を上回ることとなりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### <小売事業>

巨大店舗がリードするホームセンター部門の売上高は489億1百万円(前年同期比3.3%減)となりました。昨年12月に閉店したホームセンタームサシ新津店の減収およびホームセンター既存店売上高が前年同期比4.3%減となったことによります。その他小売部門の売上高は43億17百万円(前年同期比7.5%増)となりました。フードデポ新潟店が好調に推移したことによります。

その結果、小売事業の売上高は532億19百万円(前年同期比2.5%減)となりました。

#### <卸売事業>

全国のホームセンター既存店売上高は低迷することとなりました。加えて取引先を選別したこともあって、卸売事業の売上高は60億35百万円(前年同期比13.0%減)となりました。

#### <外食事業>

外食事業は、主力のとんかつ専門店「かつや」の直営店が前年同期末比7店舗増加したことにより、売上高は61億37百万円(前年同期比5.3%増)となりました。

#### <不動産事業>

不動産事業の売上高は17億2百万円(前年同期比8.3%増)となりました。

※定性的情報における前年同期比較に関する情報は、参考として記載しております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### 1) 連結財政状態の概況

##### (総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して33億8百万円減少し、646億39百万円となりました。主に繰延税金資産が減少したことなどによるものであります。

##### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比較して56億3百万円減少し、310億54百万円となりました。これは主に有利子負債が減少したことによるものであります。

##### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比較して22億94百万円増加し、335億84百万円となりました。これは主に当四半期純利益により、利益剰余金が増加したことによるものであります。

#### 2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比較して2億29百万円増加し、20億57百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、69億13百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益46億26百万円、仕入債務の増加額16億86百万円によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、3億73百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出8億68百万円、敷金及び保証金の差入による支出2億円、敷金及び保証金の回収による収入7億33百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、63億10百万円となりました。これは主に短期借入金の純減額21億60百万円、長期借入金の返済による支出36億6百万円によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの第3四半期累計業績は、個人消費の低迷により売上高は計画を下回ったものの、利益については事業構造改善政策の発現により、前年同期比2桁増益となりました。

一方で、第4四半期以降のマクロ経済についてはデフレの進行など強い不透明感が続きます。

こうした状況を加味し、通期の業績予想は、売上高873億円、営業利益54億20百万円、経常利益58億円、当期純利益は28億円にそれぞれ前回公表（平成21年9月18日）から修正いたします。

なお、詳細につきましては、本日（平成21年12月18日）開示の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当期の業績予想が期初予想を大幅に上回る利益となる見通しであることから、平成22年2月期の期末配当予想を1株当たり5円増配し、15円に修正することといたしました。詳細につきましては、本日（平成21年12月18日）開示の「平成22年2月期（第41期）配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 【連結業績予想】

通期（平成21年2月21日～平成22年2月20日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	88,700	5,200	5,500	2,700	133円13銭
今回修正予想（B）	87,300	5,420	5,800	2,800	138円06銭
増減額（B-A）	△ 1,400	220	300	100	—
増減率（%）	△ 1.6	4.2	5.5	3.7	—
前期実績	89,773	4,792	4,835	839	41円39銭

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。この結果、当第3四半期連結結果計期間において、従来の方法によった場合に比べて営業利益及び経常利益はそれぞれ36百万円減少し税金等調整前四半期純利益は1億59百万円減少しております。

③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理方法によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））を第1四半期連結会計期間から適用し、リース取引開始日が当連結会計年度後であるリース取引に

については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が当連結会計年度開始日前であるリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

この変更による損益に与える影響はありません。

(追加情報)

有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び連結子会社の機械装置の耐用年数については、第1四半期連結会計期間より、平成20年度の法人税法の改正を契機として見直しを行い、改正後の法人税法に基づく耐用年数に変更しております。

これに伴う損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年11月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,060	1,830
受取手形及び売掛金	2,618	2,206
商品	11,058	11,549
その他	2,302	2,233
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	18,035	17,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,487	28,440
土地	7,898	7,860
その他(純額)	1,191	1,463
有形固定資産合計	36,576	37,764
無形固定資産		
のれん	38	57
その他	2,141	2,197
無形固定資産合計	2,179	2,254
投資その他の資産		
投資有価証券	655	572
敷金及び保証金	5,595	6,127
その他	1,970	3,791
貸倒引当金	△375	△379
投資その他の資産合計	7,846	10,111
固定資産合計	46,603	50,131
資産合計	64,639	67,947
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,037	9,350
短期借入金	6,900	9,060
1年内返済予定の長期借入金	3,296	4,822
未払法人税等	123	628
賞与引当金	385	180
ポイント引当金	14	14
その他	2,300	3,472
流動負債合計	24,057	27,528
固定負債		
長期借入金	2,186	4,267
退職給付引当金	691	642
役員退職慰労引当金	427	461
長期預り保証金	3,588	3,713
その他	102	44
固定負債合計	6,996	9,129
負債合計	31,054	36,658

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年11月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,603	6,603
利益剰余金	20,160	17,968
自己株式	△637	△637
株主資本合計	32,589	30,397
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14	11
評価・換算差額等合計	14	11
少数株主持分	980	879
純資産合計	33,584	31,289
負債純資産合計	64,639	67,947

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年2月21日 至平成21年11月20日)
売上高	67,095
売上原価	45,345
売上総利益	21,750
販売費及び一般管理費	17,169
営業利益	4,580
営業外収益	
受取利息	23
仕入割引	84
リベート収入	81
持分法による投資利益	80
その他	138
営業外収益合計	409
営業外費用	
支払利息	59
その他	5
営業外費用合計	64
経常利益	4,925
特別利益	
その他	5
特別利益合計	5
特別損失	
固定資産売却損	15
固定資産除却損	89
商品評価損	122
その他	76
特別損失合計	303
税金等調整前四半期純利益	4,626
法人税、住民税及び事業税	305
法人税等調整額	1,608
法人税等合計	1,914
少数株主利益	115
四半期純利益	2,597



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成21年2月21日  
至 平成21年11月20日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	4,626
減価償却費	1,957
のれん償却額	19
受取利息及び受取配当金	△26
支払利息	59
売上債権の増減額 (△は増加)	△412
たな卸資産の増減額 (△は増加)	489
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,686
その他	△649
小計	7,750
利息及び配当金の受取額	6
利息の支払額	△51
法人税等の支払額	△791
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,913
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△868
無形固定資産の取得による支出	△50
敷金及び保証金の差入による支出	△200
敷金及び保証金の回収による収入	733
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	7
その他	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△373
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,160
長期借入金の返済による支出	△3,606
配当金の支払額	△405
少数株主への配当金の支払額	△14
その他	△123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,310
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	229
現金及び現金同等物の期首残高	1,827
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,057

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年2月21日 至 平成21年11月20日)

区分	小売事業 (百万円)	卸売事業 (百万円)	外食事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	53,219	6,035	6,137	1,702	67,095	—	67,095
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	9,395	—	805	10,200	△10,200	—
計	53,219	15,430	6,137	2,508	77,295	△10,200	67,095
営業利益	2,527	773	680	581	4,563	17	4,580

(注) 1. 事業区分は事業内容を勘案して、下記のとおり区分しております。

小売事業……………DIY関連用品、園芸用品、ペット用品等のホームセンター、スーパーセンター及びアート&クラフト専門店、食品専門館での店頭販売

卸売事業……………DIY用品等を全国及び当社グループのホームセンターへ販売

外食事業……………とんかつ専門店「かつや」を主力とした飲食店の経営

不動産事業……………不動産賃貸業

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間において、海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年2月21日 至平成20年11月20日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	68,919	100.0
II 売上原価	47,233	68.5
売上総利益	21,686	31.5
III 販売費及び一般管理費	17,756	25.8
営業利益	3,929	5.7
IV 営業外収益		
1. 受取利息	25	
2. 仕入割引	96	
3. リベート収入	75	
4. 持分法による投資利益	61	
5. その他	135	
	393	0.5
V 営業外費用		
1. 支払利息	105	
2. その他	200	
	305	0.4
経常利益	4,017	5.8
VI 特別利益		
1. その他	129	
	129	0.2
VII 特別損失		
1. 固定資産除却損	59	
2. その他	540	
	599	0.9
税金等調整前四半期純利益	3,547	5.1
法人税、住民税及び事業税	1,289	
法人税等調整額	192	
	1,482	2.2
少数株主利益	103	0.1
四半期純利益	1,961	2.8

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年2月21日 至平成20年11月20日)
区分	金額(百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	3,547
減価償却費	2,086
のれん償却額	19
受取利息及び受取配当金	△ 29
支払利息	105
売上債権の増減額(△は増加)	△ 467
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,570
仕入債務の増減額(△は減少)	2,381
その他	△ 405
小計	5,667
利息及び配当金の受取額	9
利息の支払額	△ 102
法人税等の支払額	△1,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,890
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△4,434
無形固定資産の取得による支出	△ 182
敷金及び保証金の差入による支出	△ 699
敷金及び保証金の回収による収入	357
その他	△ 89
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,048
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,500
長期借入れによる収入	8,000
長期借入金の返済による支出	△4,198
配当金の支払額	△ 405
少数株主への配当金の支払額	△ 16
その他	110
財務活動によるキャッシュ・フロー	989
<b>IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	△ 168
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	2,227
<b>VI 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	2,058

6. その他の情報

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成20年2月21日 至平成20年11月20日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成21年2月21日 至平成21年11月20日)		増減		(参考) 平成21年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
卸売事業	6,941	10.1	6,035	9.0	△ 905	△ 13.0	8,878	9.9
小売事業	54,577	79.2	53,219	79.3	△1,358	△ 2.5	70,770	78.9
ホームセンター部門	50,560	73.4	48,901	72.9	△1,658	△ 3.3	65,155	72.6
D I Y関連用品	13,103	19.0	12,468	18.6	△ 634	△ 4.8	16,494	18.4
家庭用品	17,058	24.8	17,023	25.4	△ 35	△ 0.2	23,092	25.7
カー・レジャー用品	5,939	8.6	5,489	8.2	△ 449	△ 7.6	7,670	8.5
園芸用品	14,128	20.5	13,646	20.3	△ 482	△ 3.4	17,491	19.5
その他	330	0.5	274	0.4	△ 56	△ 17.0	406	0.5
その他小売部門	4,017	5.8	4,317	6.4	300	7.5	5,614	6.3
外食事業	5,828	8.4	6,137	9.2	308	5.3	7,997	8.8
不動産事業	1,572	2.3	1,702	2.5	130	8.3	2,126	2.4
連結売上高	68,919	100.0	67,095	100.0	△1,824	△ 2.6	89,773	100.0